

令和4年度沖縄文化芸術の創造発信支援事業

アーツカウンシルって? 冲縄アーツカウンシルの取り組み なんだろう

冲縄アーツカウンシルの取り組み

なんだろう



2022年

11月23日(水・祝)

13:00~17:30(開場12:30)

会場: 冲縄県立博物館・美術館 博物館講座室
(那覇市おもろまち3-1-1)

参加費: 無料
定員: 100名
(先着順)

本フォーラムでは、

冲縄アーツカウンシルの取り組みや展開について、三部にわけて解きほぐしながら、みなさまにご紹介します。第一部は、2012年度より始まった冲縄アーツカウンシル事業をふり返りつつ、今年度より取り組む事業についてご説明します。第二部では、今年度公募により採択された22事業者のなかから6組の皆さまに、活動や取り組みの紹介、そして動くなかでみてきた気付きや課題など、伴走して支援を行うプログラムオフィサーも交えてご紹介します。これらを踏まえ第三部では、事業選定や評価、検証を担うアドバイザー4名も加わり、それぞれの事業への感想や質問を交え、「冲縄アーツカウンシル」のあり方や展開について、ご来場くださったみなさまと広くディスカッションする場を設けます。

冲縄県文化振興会では、

文化芸術に関わる県内のさまざまな事業者を支援することにより、文化芸術活動の持続的発展を図ることをめざし、冲縄アーツカウンシル事業*を実施しています。今年度の創造発信支援事業の公募にて採択された事業紹介やこれまでの冲縄アーツカウンシルの取り組み、そして今後の展開についてディスカッションを行う場として、「アーツカウンシルってなんだろう? - 冲縄アーツカウンシルの取り組み -」と題したフォーラムを開催します。

* 冲縄文化芸術の創造発信支援事業 (R4) 冲縄文化芸術を支える環境形成推進事業 (H29-R3) 冲縄文化活性化創造発信支援事業 (H24-28)

お問い合わせ



公益財団法人
冲縄県文化振興会

OKINAWA
ARTS COUNCIL

TEL 098-987-0926 FAX 098-987-0928

E-mail: info-oac@okicul-pr.jp

〒901-0152 冲縄県那覇市小祿 1831-1 冲縄産業支援センター 6F 605

主催: 公益財団法人冲縄県文化振興会 (冲縄県受託事業「令和4年度沖縄文化芸術の創造発信支援事業」)

アツカウンシルって？ なんだろう？

沖縄アツカウンシルの取り組み

2022年11月23日(水・祝)

13:00～17:30(開場12:30)

会場: 沖縄県立博物館・美術館 博物館講座室
(那覇市おもろまち3-1-1)



プログラム

第一部

13:00～ あいさつ・開催概要

13:15～ 「沖縄文化芸術の創造発信支援事業」について

スピーカー: 上地 里佳

(沖縄アツカウンシル チーフプログラムオフィサー)

第二部

14:00～ 「令和4年度 沖縄文化芸術の創造発信支援事業」

取り組み紹介

① 沖芸大琉球芸能専攻OB会 **団体:区分1**

② クラシックでしまくとぅば実行委員会 **団体:区分2**

③ 株式会社918 **団体:区分3**

④ ぐらしの中の海洋文化実行委員会

スタートアップ:区分3

⑤ 内間 千尋 **個人:区分1**

⑥ 屋宜 久美子 **個人:区分2**

第三部

15:45～ ディスカッション

「沖縄アツカウンシル」を考える

【アドバイザーボード】

林立騎 (那覇文化芸術劇場なはと企画制作グループ長)

仲田 美加子 (沖縄県文化協会 会長)

宮城 潤 (那覇市若狭公民館 館長)

若林 朋子 (プロジェクト・コーディネーター / 立教大学教員)

【プログラムオフィサー】

上地 里佳 小川 恵祐 具志 幸大 橋口 知佳子 八巻 真哉

17:15～ まとめ

全体進行: 池畑 陽介 (沖縄県文化振興会 文化専門員)

「令和4年度 沖縄文化芸術の創造発信支援事業」

発表者紹介

① 沖芸大琉球芸能専攻OB会 **団体:区分1**

【事業名】「持続可能な沖芸大琉球芸能専攻OB会の未来を創る基盤整備事業」

【事業概要】伝統芸能実演家の「マネジメント」に対する意識啓発及びスキルアップを促進し、来年スタートの「インボイス制度」をはじめとする、これからのマネジメントの重要性を共有する。専門家のアドバイスを受けながら組織の基盤を強化し、持続可能な文化活動の未来を考える取り組みにつなげる。

② クラシックでしまくとぅば実行委員会 **団体:区分2**

【事業名】『クラシックでしまくとぅば』連続ワークショップ事業

【事業概要】沖縄独自のクラシック音楽の語り口があるのではないかと問いを起点に、沖縄のクラシック音楽家らとともに、琉球芸能やウィーン流派の「訛り(ことばの響きやイントネーション)」に着目した連続ワークショップを行う。沖縄ならではのクラシック音楽の表現を探索し、地域独自の音楽活動の展開をめざす。

③ 株式会社918 **団体:区分3**

【事業名】「沖縄を舞台にした映画作品に音声ガイド・日本語字幕を付け、

キャラバン映画祭を通して沖縄映画の新たな鑑賞方法を創出する事業」

【事業概要】沖縄で製作された映画に音声ガイド・日本語字幕をつけることで、視覚や聴覚の不自由な方、家族や友人など、誰もが一緒に映画を楽しめる上映環境を創出する。外部講師によるワークショップや県内でのキャラバン上映をとおして、バリアフリー上映の運営及び制作における技術向上も図る。

④ ぐらしの中の海洋文化実行委員会 **スタートアップ:区分3**

【事業名】「ぐらしの中の海洋文化」

【事業概要】日々の暮らしの中に根づく海と人間の関わりを指す海洋文化。沖縄の象徴である伝統船サバニの造船技術、操船技術を軸に、無形の文化財を継承していくことを目的とし、年齢性別にとらわれず、サバニに関わるができる環境・コミュニティの形成をめざす。

⑤ 内間 千尋 **個人:区分1**

【事業名】「琉球舞踊を支える担い手の育成・技能継承に関する取り組み」

【事業概要】琉球舞踊の実演のためには、化粧や着付け等、扮装の技能習得も欠かせない。定期的な勉強会を開催し、その技術力の向上を図り、今後活用できる資料を作成する。扮装の技能をはじめ、新たな課題を確認する場としての舞台公演を行い、実演家としての更なる成長につなげる。

⑥ 屋宜 久美子 **個人:区分2**

【事業名】「沖縄の文化を次代へ継承するワークショップ実践者の育成に向けた基盤形成」

【事業概要】沖縄の文化や環境資源を活かしたワークショップの講師や実践者を対象に、その手法や扱う素材の特性、歴史背景について学びながら、課題や気付きを共有する場を創出する。活動のようすは報告書にまとめることで、今後のワークショップの担い手育成の基盤形成につなげる。

※本事業では、次の3つの区分の取り組みを公募しています。

区分1「文化芸術団体等の組織力向上・基盤強化に資する取り組み」

区分2「文化芸術を次代に引き継ぐ新たな創造発信を伴う取り組み」

区分3「文化芸術を通じて地域の諸課題解決や活性化の促進等に寄与する取り組み」

沖縄県文化振興会まで 電話・ファックス・メールのいずれかにて

①氏名 ②ご所属 ③ご連絡先をお知らせください。

参加申込

FAX 098-987-0928

TEL : 098-987-0926

E-mail : info-oac@okicul-pr.jp

沖縄県文化振興会

〒901-0152 沖縄県那覇市小禄 1831-1
沖縄産業支援センター 6F 605

氏名

ご所属

TEL

E-mail